■ オフィスコミュニケーション運用のさまざまなコストやリスクを低減

システム導入がより低コストに
主装置を複数拠点で共有

LAN配線やVPNを利用することで、支店や事業所など、複数拠点を1台の主装置でまかなうことが可能。低コストでシステム構築できるうえ、拠点間は内線電話として利用でき、通信コストも削減。

万一の障害時にも継続稼動
CPU二重化を実現

CPU二重化システムにより、万一、稼働中のCPUが障害を起こした場合、バックアップ用CPUに自動で切り替わることで稼動を継続し、安定したコミュニケーションを維持。

ラインアップ

［EP82(Ⅱ)］

●CSモデル 30S2／D2
●CSモデル 40S2／D2
●CSモデル 60S2／D2
●CSモデル 65D2
●CSモデル 70D2

［IP多機能電話機］

IP多機能電話機
70A（12ボタン）

IP多機能電話機
70B（24ボタン）

［SIP多機能電話機］

SIP多機能電話機
170A2（12ボタン）

SIP多機能電話機
170B2（24ボタン）

SIP多機能電話機
170C2（36ボタン）

SIP多機能電話機
170PB（24ボタン）
（ISDN停電対応）

［ディジタル多機能電話機］

ディジタル多機能電話機
（32B）

カールコードレス
多機能電話機（32CC）

ディジタル多機能電話機
（32D）

［SIP電話機］

SIP電話機［6］

［PHS端末］

PHS端末

［無線IP電話機］

Netcommunity
SP-PHONE-WS<S>

サービス機能一覧

■ 主なIP多機能電話サービス機能

基本電話サービス　内線代表、ダイレクトインライン、ダイヤルイン、内線ホットライン、市外制御、帯域市外制御、キャンプオン、コールウェイティング、コールホールド、コールパーク、コールパックトランスファー、可変不在転送、応答遅延転送、話中転送、ピックアップ、グループピックアップ、固定短縮ダイヤル、三者会議、八者会議、圏外トーキー、フリーアドレス、発番号通知、再呼
分散中継台サービス　局線保留・再応答、局線指定接続
多機能電話サービス　不在登録・不在メッセージ、キータッチトーン、割込、グループ保留、ダイレクトライン、フローティングライン、マルチライン、ボタン着信音切替

■ 主なSIPサービス機能

付加サービス(SIP単機能)　内線代表、ダイレクトインライン、ダイヤルイン、ホットライン、市外制御、帯域市外制御、内線キャンプオン、内線コールウェイティング、コールパーク、コールパックトランスファー、可変不在転送、応答遅延転送、話中転送、ピックアップ、グループピックアップ、固定短縮ダイヤル、グループ固定短縮ダイヤル、フリーアドレス、発番号通知、内線一外線自動選択機能、複数ログイン機能、ゲートウェイ選択機能、ARS（最適方路選択機能）
付加サービス(SIP多機能)　夜間切替、自動夜間切替、マルチライン、グループ保留、ダイレクトライン、フローティングライン
バックアップ　SIPサーバ二重化／局間バックアップ、高速局間バックアップ切替え

■仕様

EP82(Ⅱ)

項目			CSモデル				
			CSモデル30S2／D2	CSモデル40S2／D2	CSモデル60S2／D2	CSモデル65D2	CSモデル70D2
総内線数（IP内線+非IP内線）			400	800	2,000	4,200	6,400
	IP多機能内線		400	800	1,200	3,600	4,800
	内線（アナログ、多機能）		400	800	1,200	3,600	6,400
	無線LANデュアル端末※1		400	800	1,200	3,600	4,000
	PHS子機		400	800	2,000	4,200	6,400
	PHS接続装置		100	200	400	600	800
SIPシステム容量			4,000	4,000	4,000	4,000	4,000
	SIP内線	SIP単機能電話機	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000
		SIP多機能電話機※2	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000
		無線LANデュアル端末	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000
		SIP-PHS	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000
局線			100	400	600	800	960
ISDN局線	BRI		50	200	300	360	480
	PRI		6	24	32	45	60
寸法（約mm）※3	幅		700				
	高さ		1,930				
	奥行		500				
最大質量／架			約300kg（最大構成時）				
装置構成	制御方法		蓄積プログラム方式				
	冗長構成		一重／二重	一重／二重	一重／二重	二重	二重
使用電源※4			DC-43V～DC-56V AC100V／200V±10%	チャージャ装置、別電源装置架の選択可能DC-43V～DC-56V （チャージャ装置搭載によりAC100V／200V±10%）（別電源装置架設置によりAC200V±10%）			
環境条件	温度		0～40℃				
	湿度		20～80%（結露しないこと）				

※1 対応する無線LANデュアル端末は、「FOMA® N-02C」です。　※2 SIP多機能サーバ連携時の最大収容数です。　※3 EP82(Ⅱ)CSモデルは1立架あたりの寸法となっており、CSモデル60S2／D2については最大2立架、CSモデル65D2については最大4立架、CDモデル70D2については最大6立架となります。
※4 停電保証時間30分以内の場合は、チャージャ装置を選択、停電保証時間3時間の場合は別電源装置架を選択します。
※ システム構成により変化します。

⚠ 安全上のご注意

●本商品ご購入後は、添付の「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。「取扱説明書」には、本商品をご購入されたお客さまや他の方々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しています。
●水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。火災、感電、故障などの原因となることがあります。

■ワイヤレス商品に関するご注意

●ワイヤレス商品を安全にご利用いただくために、無線LANのセキュリティ設定（SSIDの変更、暗号設定など）を必ず行ってください。●ワイヤレス商品でIEEE802.11aを使用する際は、電波法により屋内でのみご利用ください。●ワイヤレス商品でIEEE802.11b/gを使用する際は、2.4GHz全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。●一部ワイヤレス商品は、変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しており、与干渉距離は約40mです。●一部ワイヤレス商品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略します）が運用されています。①使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。②万一、「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、すみやかに使用場所を変えるか、電波の発射を停止して電波干渉を避けてください。③その他不明な点やお困りのことが起きたときは、NTT東日本窓口などにお問い合わせください。●一部ワイヤレス商品で使用する34,38,42,46チャネルの周波数は、衛星携帯電話や気象レーダ、高速道路の自動料金徴収システム（ETC）などでも利用されているため電波法により室内でのみ使用可能です。①万一、電波の干渉が発生した場合は、すみやかに使用周波数を変更するか、使用を中止してください。②5GHz帯は電波法により屋外での使用を禁じられていますので、ご使用なさぬようご注意ください。③その他、何かお困りのことが起きた場合には、取扱説明書記載のNTT通信機器お取扱相談センタまでお問い合わせください。●「FOMA® N-02C」のFOMA機能に関する故障などについては、株式会社NTTドコモ（販売担当者）へお問い合わせください。●ワイヤレス商品は電波を使用しているため、スピーカ搭載パソコンによっては、電波の影響を受けてスピーカにノイズが入る場合があります。

■ご利用にあたって

●本商品はICなど電子部品を採用しているため、テレビ、ラジオ、アンプ、スピーカボックス、電気こたつ、電子レンジなど、電磁波や磁気の発生する機器のそばでのご利用は、雑音が発生したり、通信・通話が途中で切れるなどの原因となる場合がありますので、避けてください。●音声メールに保存されたメッセージは、個人情報にあたりますのでお取り扱いにはご注意ください。●本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。●ISDN回線で128kbpsで通信中は、64kbpsで通信する場合の2倍の通信料となります。●Netcommunityは、NTT東日本の商標です。●「FOMA」「ファーマ」は、株式会社NTTドコモの商標または登録商標です。●本パンフレットに記載されているシステム構成図などは実際の構成などと異なる場合があります。●IP電話は停電時にはご利用いただけません。●本システム内線側の単体電話機・ISDN端末との接続点は、電話網の仕様と完全には一致しないため、接続される通信機器によっては、正常に動作しないことがあります。●本商品の動作については、全ての環境での動作を保証するものではありません。●本商品には無料修理期間があります。詳しくは、商品に添付されている保証書をご覧ください。●無料修理期間後において、毎月決められた料金だけで安心してご利用いただける「定額保守サービス」をお勧めいたします。
※本パンフレットの記載内容については、NTT東日本の営業エリア（北海道、東北、関東・甲信越地区）のものです。※本パンフレットの記載内容は2013年3月現在のものです。※製品の外観、機能および仕様は予告なく変更することがありますのでご了承ください。※印刷のため実物と多少色が異なる場合があります。

システムの企画・設計から運用・保守まで NTT東日本の最先端技術でサポートします。

■遠隔システム診断・設定

電話回線を利用して、NTT東日本からのお客さまのシステムの状態を診断することもできます。万一の場合に備えて安心してシステムをご利用いただけます。
外線着信の際に鳴動する電話機を増やしたいなど、部品の追加を必要としないサービスの変更は、NTT東日本からの遠隔操作によりスピーディに行えます。

■まかせて安心。NTT東日本の保守サービス

定額保守サービス　お客さまに常に良好な状態で本装置をご利用いただくために、NTT東日本が用意した保守サービスです。毎月定額料金をお支払いいただくことにより、各種部品（コードレス電話機電池パックなどの消耗品を除く）の老朽化による故障修理などにかかる費用が無料*となります。詳しくは販売担当者にお問い合わせください。
＊サービス範囲外の故障修理については、有料修理となります。
〔 サービス概要 〕・一般の故障時における修理サービス。・常に安定した機器の状態を保つ、定期点検サービス。
・周辺機器（パソコンに限る）のハードディスクを対象とした定期交換サービス。

実費保守サービス　お客さまからのご要請により、本装置の修理、点検、調整を行うサービスです。修理、点検、調整に必要な費用はその都度必要となります。

●お問い合わせ・ご相談はお気軽に

ホームページ http://www.ntt-east.co.jp/

K12-6241【1303-1403】

NTT東日本

次世代ネットワーク対応
IP電話システム

Netcommunity SYSTEM EP82 Ⅱ

規模で、コストで、効率で
そのビジネスにベストなIP環境を。

安定した使いやすさ。多彩なIP機能。
成長するオフィスのためのベスト・システム。

信頼の基本性能と高度のIP機能を併せ持つ
NTT東日本の「EP82(Ⅱ)」が
理想のコミュニケーション環境を実現します。

IPソリューション

NTT東日本のIPネットワークと組み合わせて、ベストなソリューションを提供

通信のトータルコストを削減

NTT東日本が提供する「ひかり電話オフィスA(エース)」のご利用で、全体的な通信コスト削減が可能。

◎通話時間が短い場合や割引サービスの加入状況などによっては削減にならない場合があります。

光IP電話サービス
ひかり電話 オフィスAエース

本社－支店間(複数)での音声通話料が何人が何回かけても、何時間でも、NTT東日本エリアなら、**0円**※1、※2

◎本サービスのご利用には、「フレッツ 光ネクスト」(インターネット接続サービス)もしくは「ビジネスイーサ ワイド」のご契約が必要です(契約料、工事費、月額利用料がかかります)。なお、「Bフレッツ」、「フレッツ 光ライト」では、ご利用いただけません。
◎本サービスのご利用には、月額利用料が必要です。◎本サービスのご利用には、本サービスに対応したアダプタもしくは通信機器が必要です。※1 ご利用には、事前にグループ登録のお申し込みが必要です。グループ登録が可能な回線は、NTT東日本営業エリア内の同一契約者名義に限ります。なお、グループに「ひかり電話オフィスタイプ」「ひかり電話(基本プランのみ)」(いずれも電話サービス)を含める場合は、別途、グループ通話定額(有料)の契約が必要です。詳しくは販売担当者までお問い合わせください。※2 本サービスを同一契約者名義でご利用いただいている事業所間の音声通話料(NTT東日本の営業エリア内)が無料となります。

加入電話への音声通話料が東京－札幌、大阪、那覇でも、どこへでも、

全国一律/3分 **8.4円**(税込)※3

例えば、東京－札幌なら、90%DOWN!

※4 84円(税込)/3分 → 8.4円(税込)/3分

加入電話/INSネットの場合 / ひかり電話オフィスA(エース)の場合

※3 加入電話、INSネット、ひかり電話(電話サービス)への通話料は全国一律3分8.4円(税込)となります(プラン2の場合。他プランの場合は通話料が異なります)。携帯電話への通話などについては通話料が異なります。「テレビ電話」の通話料および「データコネクト」の通信料については料金が異なります。※4 県外(NTTコミュニケーションズ、100kmを超える通話)へ通話した場合。市内(NTT東日本)へ通話した場合は8.925円(税込)/3分、県内市外(NTT東日本、隣地・～20kmまでの通話)へ通話した場合は21円(税込)/3分となります。【いずれも平日午前8時～午後7時の間に通話した場合】

拠点間通信を内線に

拠点間をIPネットワークで結び、拠点間の通信を内線として利用することで、拠点間の通信コストを削減。

配線を一本化

音声とデータを1本のLAN配線に統合し、導入コストと配線のわずらわしさを低減。

レイアウト変更が容易

LANにつないですぐに利用できるIP多機能電話機。同じ内線番号のまま、容易に移動やレイアウト変更が可能。

多彩な機能

幅広いニーズに応え、業務を効率化

携帯電話/無線LANディアル端末*

携帯電話/無線LANディアル端末を利用して、企業内モバイルセントレックスを構築できます。

保守

遠隔システム診断など、NTT東日本の最先端技術でサポートします。

*対応携帯電話:NTTドコモ FOMA®N-02C

IP NETWORK SYSTEM

Netcommunity SYSTEM
EP82 Ⅱ

■ IP SOLUTION

サテライトオフィスの通信システムを本社からリモート管理。

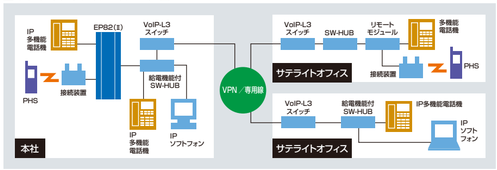
サテライトオフィス

■ 既存通信機器の有効活用
■ 導入・運用コストの削減

●IPネットワークによるセンタ集中制御により、サテライトオフィスの電話サービスをリモート管理。
●導入コスト・運用コストの削減が可能。
●リモートモジュールをご利用いただくと、既存の多機能電話機、PHS、アナログ電話機などがIPネットワークに接続でき、資産の有効利用が可能。*

*接続される通信機器によっては、正常に動作しないことがあります。

■サテライトオフィス イメージ図



自分宛のメッセージを一元管理。

ボイスメールサービス

■ メッセージ管理の効率化

●ボイスメールサーバとの連携により、留守番受付けサービス、通話録音サービス、不在代行サービスなどの多様なサービスを提供し、高度なオフィスコミュニケーションを実現。

■ Voice Communication

万一の場合も、拠点間通信を確保。

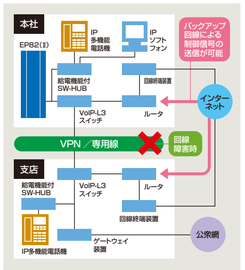
通信障害時のバックアップ制御

■ 通信障害の防止
■ お客さま対応の向上

制御信号のインターネット迂回

●本社とリモートオフィス間のWAN回線に障害が発生した場合でも、インターネットを迂回して制御信号のやりとりをすることが可能。万一の回線トラブルでも、リモートオフィス内のIP端末間の通話や電話サービスなどの運用維持が可能。

■制御信号のインターネット迂回イメージ図
(バックアップ回線にフレッツ光利用時)

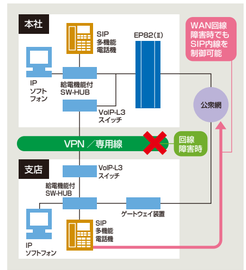


通信障害時のバックアップ制御

●WAN回線障害時でも、ゲートウェイ装置により、リモートオフィス内のSIP端末間の通話やゲートウェイ装置経由の局線発着信が可能。
●WAN回線復旧時には、自動的に主装置制御に戻り、そのまま運用することが可能。

※SIP多機能電話機による発着信のみ利用可能です。

■通信障害時のバックアップ制御イメージ図



◎「フレッツ光」とは「フレッツ 光ネクスト」・「フレッツ 光ライト」と「Bフレッツ」(いずれもインターネット接続サービス)の総称です。

基本性能の充実により、操作性アップ。

IP/SIP多機能電話機

■ 電話業務の効率化

●見やすい大型ディスプレイと機能選択・電話帳検索。
●10曲のメロディ着信と8種類の着信音色。
●6色の着信ランプ。
●電話帳登録IP多機能電話機:500件/SIP多機能電話機:1,000件。
●発信/着信電話番号は、それぞれ最新の20件分を保存。

■ Mobile Communication

快適なモバイル環境が、ビジネスの機動力を向上。

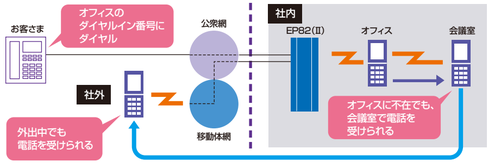
携帯電話/無線LANデュアル端末対応

■ ビジネスの機動力が向上
■ IP内線化で通信コスト削減

●社内ではIPワイヤレス内線電話、社外では携帯電話として利用可能。
●社内では、IPワイヤレス内線電話として発信するため、通信コスト削減が可能。
●社内・社外、どこにいても個人外線番号で着信可能。*

*社外にて携帯電話として電話を受ける場合、主装置から携帯電話への通話料金は、主装置を利用されている方の負担となります。

対応電話機
NTTドコモ FOMA®N-02C



PBX間ローミング機能 他の事業所にいても、自分宛の電話を自動転送。どこにいても電話やメッセージを受け取ることができます。

ディジタルコードレスにも対応 社内における快適なモバイル環境を実現します。